

平成23年度 一泊旅行

旅の思い出



「二十四の瞳映画村」にて

姫路・小豆島方面



「オリーブ記念館」にて

障がい者支援施設「ゆらくの里」では、毎年恒例となりご利用様が大変楽しみにしております「秋の一泊旅行」が、9月は14日、15日に、ご利用様ほかご家族様・スタッフ合わせて総勢87名で、10月は12日、13日で、ご利用様ほかご家族様・スタッフの総勢46名で行って来ました。今年、兵庫県姫路市の峰相山山麗にある「太陽公園」と「二十四の瞳」の舞台で撮影場所となった小豆島が行き先です。バスでの移動だけでは疲れるため、フェリーに乗って楽しんで頂ける趣向で目的地を決定させていただきました。ご利用様ほか皆様には好評でありました。

今年は、9月が大変暑く、10月にはだいぶ冷え込む時期もあり、たった一ヶ月違いの出発でありましたが、周りの景色も少し違ったように感じました。

終わってすぐではありませんが、来年も喜んで頂けますよう、反省を生かし計画を立ててまいります。

※今年の行き先であります姫路市の「太陽公園」は、社会福祉法人愛光社会福祉事業協会(太陽福祉グループ)によって運営されており、障がいを持たれる方もたくさん働いておられます。

個性に応じて

日本のモノ作りは世界トップレベルにあります。複雑な形状のものを少ない工程で製作する技術、目標とする寸法精度や純度に抑える生産技術や品質管理は産業人の誇りであります。原材料の段階から製品になるまでにおいて条件が一定であれば、バラツキが小さくほとんど不良品を出しません。又、物作りの感性は食文化にも活かされています。寿司、刺身、てんぷら、ラーメン等、おいしさを追求する関係者の努力によって世界中に広まっていますし、野菜やお米といった食材もニッポンブランドが世界に受け入れられてきています。これらは現象として目に見えるもの再現できるものと言えます。

一方、人の内面の感情や考えていることは目に見えないものであり、表に出されない限り確認のできないもので推察しなければならないものです。感受性も違えば感情の出し方も異なります。人は千差万別であり、その時々体調、置かれた環境、接する人との人間関係等で千姿万態、千変万化します。又、成長過程において人間関係や学習条件等も異なり過去の体験も影響します。このようなことを踏まえながら、一般的には初対面の人との出会いの際の一番大事なこととしてその相手の性格を端的に把握することに努めます。細かな経歴や戸籍調べのようなことはその後のこととなります。しかし、以和貴会と係わりを持たれる場合はご本人と会う前に負われている障害の状況とそれに関連した経歴、ご家族のおかれた状況等を教えていただくこととなります。

以和貴会を利用されている方々は、入所されている方通所されている方の違いはあっても生きづらさや不自由さの中で成長され暮らしてこられました。家族の方々もご本人とは違った形での生きづらさや不自由さを経験されてこられました。お一人お一人持つておられる能力にも差があります。そのことを十分認識したうえで、物作りで発揮された日本人のきめ細かさや不断的な努力がゆらくの里での「個別支援計画」や「個別支援経過シート」に活かされてきています。又、このことはゆらくの里における運動療法や陶芸・美術工芸といった作品作りやサンベジでの野菜作りにも表れていると云えます。又、今人での就労支援活動による仲間との協働作業を通して学んだことや成し遂げた時の感動、就職につながった時の喜びなども個性に応じての支援の成果と言えます。

夏祭り、クリスマス会、一泊旅行やコテージの野外活動等は個性に直接働きかけるものではありませんが利用者さん、家族の皆さん、職員が輪になって心の交流を図る場となっているものと考えています。

副詞を取り巻く環境は厳しいものがありますが以和貴会の働きが利用者さん、家族の皆さん、支援に携わる職員の方々等すべての関係者に益となることを願っています。

理事 岩井俊二

新しい仲間が加わりました

平成23年9月以降、社会福祉法人以和貴会へ入社された職員の紹介です。現在日々勉強中であり、現場で一生懸命頑張っています。顔を合わせることがありましたら声をかけてください。皆様のご指導ご鞭撻よろしく願いいたします。

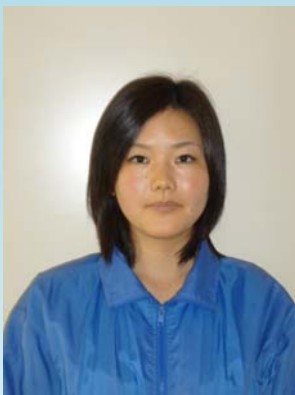


ひら かつ み な
平 方 美 奈

所属 障がい者支援施設「ゆらくの里」
施設入所支援担当

私は病院で身体的な介護の仕事をしてきました。ゆらくの里で働かせて頂いてから、「介護」と「支援」の違いを自分なりに日々考えています。私の「支援」は、「介護」的などころが多く、まだまだ「支援」という言葉には程遠いところもありますが、「介護」の経験を生かした「支援」を頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

(9月1日入社)



しん だち ち ひろ
新 立 千 広

所属 ワークサポートセンター今人
「ふえり～ちえ」パン製造・販売担当

「今人」のふえり～ちえ担当になりました。利用者さんともスタッフさん達とも仲良く元気に働いていきたいと思ひます。福祉のお仕事もパン作りのお仕事も初めてですが、精一杯明るく頑張りますのでよろしくお願ひします。

(10月1日入社)

宿泊学習 in 曾爾高原

8月14日～15日



1泊2日の日程で、曾爾高原にて宿泊学習を利用者・スタッフ28名の参加にて実施しました。

毎年夏休み中に、日常の利用とは異なる形でのイベントとして行っており、今年で3回目になります。当日はプール・木製コースター作り・星空観察・野外炊飯を楽しみました。皆さん日頃以上に楽しまれたことと思います。このイベントは継続していき、多くの体験をしていただきたいと思っています。

児童デイサービス『コテージJr.』

8月20日

夏祭り

昨年まで7月に開催しておりました「夏祭り」。雨の影響が少ない8月に実施しようと試みた初年度でありましたが、雲行きが怪しく午後から雨模様。早々に櫓を組んでの盆踊りは中止となってしまいましたが、舞台は多目的ホールへ。香芝市社協ボランティアの皆様の協力もあり、お祭りの雰囲気を出してお食事。保護者の方も来ていただき、楽しいひと時をお過ごしいただきました。

来年は良い天気のもと、みんなが楽しみにしております盆踊りを実施させたいと思います。



『ゆらくの里』ほか法人全事業

いただきもの



今年の春、ある職員が「お願いタイガー！」に投稿し、「紙おむつなど不要になったものがあればください」と呼びかけをしました。当施設にとって大変貴重なものであるのです。その結果、大阪市にあります高齢者施設より、本当にたくさんのお紙おむつをいただくことができました。

ありがとうございました。

第9回 以和貴会クリスマス会開

Happiness is coming with light steps
～幸せの足音がやってくる～

開催日 平成23年12月10日(土)

開演 13時30分
終了 16時30分(予定)

会場 香芝市ふたかみ文化センター

《地域参加》

演奏

香芝東中学校 吹奏楽部

《法人出し物》

児童デイサービス部門

家族会

など

合唱

R C I 香芝ゴスペルチャーチ

ピアノ演奏

住吉典子さん、中川ヤヨイさん

お時間が許すようであれば、地域の方の来場を心よりお待ち申し上げます。
当日は会場にて、パン・クッキー・作業授産品も販売しております。

《ボランティア募集》

クリスマス会は、多くのボランティアのご協力のもと実施させていただいております。今年度もボランティアを募集いたします。ご興味のある方ご連絡ください。

① 9:00～17:00 ② 13:00～17:00のどちらかでお願ひします。

連絡先 0745-77-8788 (ゆらくの里ボランティア担当: 通阪・松岡・吉田司迄)

テミルプロジェクト経過報告

今年より本格的にスタートしております「テミルプロジェクト」によるクッキーの製造販売を8月の『テミフェス』（千葉県マザー牧場）を皮切りに、10月から11月にかけてミレニアムグループ（大丸・松坂屋グループ）の催事に出品し、知名度のアップを図り販売しております。

関西地区では、11月16日～20日にかけて、心齋橋大丸の催事に出品しております。お時間とありましたら足をお運び下さい。



(写真はマザー牧場での販売風景及びテミルプロジェクトのモンステラ看板)

《賛助会員ありがとうございました》

多くの方よりご寄附いただきありがとうございました。皆様方からの寄付を施設整備等、有効に活用させていただき、ご利用者のために使用させていただきます。

《ゆらくの里》

中辻嘉子、原田賢三、宮岡徹、浦長瀬久恵、大場利子、松本逸美、谷口融正、平尾英治、石川時雄、川北司朗、森田信行、寺本四郎、久世博子、西田清、中村清子、大上供栄、高木清治、堀井信裕、三島茂子、佐藤信義、牧村元嗣、

《地域事業》

上村元成、平田義美、井伊政光、

《業者ほか》

中川ヤヨイ、(株)井戸太蒲団店、船木燃料店、(株)エヌシー、大良水産(株)、(株)朝日機器エンジニアリング、テラセ訪問美容、井上貴雄（香芝市社協）、マツムラ社労士事務所、(株)インテリア森本

(順不同、敬称略)

《賛助会員募集》

引き続き賛助会員を募集いたします。同封の振込用紙にて会費のお振込を是非お願い申し上げます。

寄付金控除を受けるための領収証をご希望の方は「通信欄」にてご連絡ください。

《編集後記》

3月の地震に引き続き9月の台風と、今年は自然災害の当たり年となりました。皆様のお近くで被害に合われた方はいらっしゃいませんか？法人も「何かあった時」の体制を十分に整え、対処できるように心がけております。

発行： 社会福祉法人 以和貴会

住所： 〒639-0261

奈良県香芝市尼寺616番地

編集責任者： 理事長 下村 卓司

Mail： office@yuraku.or.jp

発行： 平成23年11月